

受講料
無料

放射線防護入門コース

いつでもどこでも動画で学ぶ!
放射線の初歩

eラーニング講習(オンデマンド形式)

研修生募集

開講期間：2026年2月3日(火)～2月16日(月)

募集締切：2025年12月18日(木)

初めて放射線を学ぶ方向けのeラーニング研修

放射線の『はじめの一步』から、規制に関することや有効利用まで、初学者として知っておきたい基本的な知識が学べます。(開講期間内に約4時間程度の動画をご視聴いただくコースです。)

受講に必要なもの

- PC、タブレット、スマートフォンなどの受講用端末
- 個人用eメールアドレス

※研修用動画の視聴等にかかる通信料は研修生の負担となります。

※代表の方のメールアドレスによる複数名の受講はできません。

研修は全て日本語での対応となります。

All lectures and exercises will be held in Japanese.



対 象：大学生、大学院生、高等専門学校4・5年生、若手社会人
定 員：50名

その他：応募状況等により募集期間を変更する場合があります。
詳しくはWEBまたはXをご確認ください。

時間割・研修内容の詳細はこちら▶

URL <https://www.qst.go.jp/site/kisei/>

SNS X @nirs_jinzai



国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課

本研修は原子力規制人材育成事業であり、
原子力規制に関わる若い人材を育成することを目的としています。

〒263-8555
千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

お問合せ
TEL：043-206-3048
e-mail：kenshu@qst.go.jp

受講生の声

過去の同研修を受けた受講生の感想です

放射線の知識はゼロでしたが、**興味深く学ぶことができました**。自然放射線被ばくの内訳が日本と世界で異なるということを知り、住環境や食生活の違いがそんなところにも表れていることが面白いと思いました。

放射線は怖いというイメージが浸透しているような気がしますが、正しく安全に使えばむしろ利点しかないと改めて思いました。そして私も**その技術にもっと触れてみたい**と思いました！



放射線管理の法令についての内容が、**短い時間の中でわかりやすくまとまっていた**です。

非常に丁寧でわかりやすい説明だった。また、カリキュラム全体の構成や受講システムも非常によくできており、とても**有意義な講座**だった。



生物学実習
(放射線防護のための生命科学コース)

ステップアップ受講のご案内

当研修は放射線を初めて学ぶ方向けのコースです。放射線防護入門コースの受講修了後は、ぜひ基礎～応用コースへのステップアップ受講をご検討ください！

ステップアップ受講は必ずしも前段階の研修を受けなければならないものではありません。(ただし、前段階程度の知識を持つての受講が望ましい)

応用 楽しみながら学ぶ体験型法令

放射線規制に関する法令アドバンスコース

**基礎
～
応用**

放射線生物や医学を学ぶ

放射線防護のための生命科学コース

他の研修
受講前の
予習としても
最適！

初歩

eラーニング

放射線防護入門コース



各研修の詳細についてはホームページ等をご確認ください。

放射線防護を実践的に学ぶ学生・若手社会人向け研修

研修生募集

対象

大学生、大学院生、
高等専門学校4・5年生、若手社会人

学生に限り、
交通費・宿泊費 **全額支給**

対面形式での開催です
実習・演習に重点を置いています！

1 放射線防護のための 生命科学コース【第4回】

試して確認 ミクロの世界

放射線生物学や放射線医学を中心に学ぶ、生物系コース。放射線治療や低線量被ばく、心理面への影響など放射線と生物の関連性を幅広く学びます。実習や演習を多く盛り込んだ、QSTならではのカリキュラムです。

期 間	2026年2月24日(火)～3月5日(木)
募集締切	2026年1月12日(月)
受講料	学生 ¥37,400 社会人 ¥74,800
定 員	24名

2 放射線規制に関する法令 アドバンスコース【第4回】

楽しみながら学ぶ体験型法令

放射線に関する法令を通して、放射線規制に関することや法の適用について学ぶコースです。放射線関連法令の精神を理解し、法令の実際の適用に必要とされる知識、スキルなどを身に付けます。ケーススタディやグループワークを取り入れた、座学のみではないカリキュラムになっています。

期 間	2026年3月17日(火)～3月18日(水)
募集締切	2026年1月29日(木)
受講料	学生 ¥9,350 社会人 ¥18,700
定 員	10名

☎ 受講申し込みはこちら



応募状況等により募集期間を変更する場合があります。
詳しくはWEBまたはXをご確認ください。

URL <https://www.qst.go.jp/site/kisei/>
SNS X @nirs_jinzai

研修は全て日本語での対応となります。
All lectures and exercises will be held in Japanese.



国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所
共創推進部 人財・交流課

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1
TEL : 043-206-3048 e-mail : kenshu@qst.go.jp

本研修は原子力規制人材育成事業であり、原子力規制に関わる若い人材を育成することを目的としています。

過去の同研修を受けた受講生の感想です

受講生の声

放射線防護のための 生命科学コース

放射線防護について科学的根拠に基づいた理解をすることができました。自分自身が放射線について誤った認識をもっていた事がわかりました。また、他の参加者との交流も大変楽しかったです。

どの先生も質問に対してわかりやすく対応してくださって、満足できる講義でした。

内容がとても充実しています。基礎から研究レベルまで内容があります。とても満足です。

法令やリスクコミュニケーションなど専門とは異なる分野もカリキュラムに含まれており、放射線についてさまざまな方向から学ぶことができました。また放射線についてはほとんど知識がない状態で参加しましたが、基礎から応用へと発展していくカリキュラムで、学んだ知識をすぐに実習や演習で活かすことができ自分の成長を感じることができる研修でした。

テキストをカラー印刷で用意していただき、本当にありがたかったです。カリキュラムも生物学に限らず、社会へのつながりを感じる講義が多く、充実しました。

全体的に説明が分かりやすく、講義・実習ともに取り組みやすかったです。

放射線規制に関する 法令アドバンスコース

楽しかったです。もっと、グループワークがあると良いと思いました。

大変勉強になりました。ありがとうございました。放射線に関する法令等への知識や考え方を学ぶことはもちろん、まだまだ学ぶべきことや自身の課題への気づきを得ることもできました。そして何より、今回の研修を通して、放射線に関する興味が更に強く深くなりました。

研修を通して法令の基礎から学び、それが実際の現場でどのように使われているのかまでを一通り学ぶことができ、放射線の法令についての理解が深められた。また、グループワークを通して自分たちで考えることにより、法令に基づいての申請や、教育訓練、定期健診、施設は大丈夫なのかなど様々なことを考えることができ、とても有意義な研修となりました。

短期間でしたが、今後の課題や目標が明確になりました。

テキストは見やすく、講義もわかりやすかった。

初学者の私でも、法令の読み解き方を学ぶことができ、非常にためになった。

